

お客様各位

ユニット製品 WRX-6F シリーズ(WRX-6F1、WRX-6F3)、WRX-8F シリーズ(WRX-8F1、WRX-8F2、WRX-8F3)に内蔵している音声ボード WRX800C に使用していた部品が生産終了となり、設計変更した互換ボード WRX800D を内蔵することとなりました。内蔵ボードの変更のみでユニット製品の外觀・サイズ・接続方法は同一です。

WRX800D を内蔵するユニット製品は従来の製品名に M を付加したものとなります。

シリーズ	従来製品名	後継製品名	備考
WRX-6F (再生専用機)	WRX-6F1	WRX-6F1M	
	WRX-6F3	WRX-6F3M	
WRX-8F (録音再生機)	WRX-8F1	WRX-8F1M	
	WRX-8F2	WRX-8F2M	
	WRX-8F3	WRX-8F3M	
	WRX-8F3-K	WRX-8F3M-K	バイナリ 1000ch 対応機
	WRX-8F3-S	WRX-8F3M-S	シリアル+接点 混合制御対応
	WRX-8F3-T	WRX-8F3M-T	電源 ON 時 SW 記憶 OP 順次再生+SW スポット放送
	WRX-8F3-D	WRX-8F3M-D	DAC340P 互換シリアル制御対応
WRX-8F3-F	WRX-8F3M-F	後入力切替再生+STOP 入力でシャッフル再生	

WRX800D は WRX800C に互換の後継機として製品化しており、基本的に同一機能・同等性能で、それを内蔵するユニット製品も同一機能・同等性能となります。

WRX800C と WRX800D の比較資料も参照ください。

以上

現行のコネクタ番号及びピンアサイン

●マイク入力

CN No	ピン No	信号名
CN1	1	MIC-IN +
	2	MIC-IN -
CN2	φ3.5	ミニジャック

CN1 適応ケーブル:CK-LER2(オプション)

●ライン入力

CN No	ピン No	信号名
CN3	1	LINE-IN +
	2	LINE-IN -
CN4	φ3.5	ミニジャック

CN3 適応ケーブル:CK-LER2(オプション)

●ライン出力

CN No	ピン No	信号名
CN5	1	LINE-OUT +
	2	LINE-OUT -
CN6		RCA ジャック

CN5 適応ケーブル:CK-LER2(オプション)

●スピーカ出力

CN No	ピン No	信号名
CN8	1	SP-OUT +
	2	SP-OUT -

●スピーカ用外部 VR

CN No	ピン No	信号名
CN7	1	SP 用外部 VR-1
	2	SP 用外部 VR-2
	3	SP 用外部 VR-GND

適応ケーブル:CK-VER3(オプション)

●電源

CN No	ピン No	信号名
CN9	1	DC-GND
	2	DC+24V

●RS-232C

CN No	ピン No	信号名
CN16	1	TxD
	2	RxD
	3	GND

適応ケーブル:CK-W2RS(オプション)

●ライン出力用外部 VR

CN No	ピン No	信号名
CN18	1	LINE 出力用外部 VR-1
	2	LINE 出力用外部 VR-2
	3	LINE 出力用外部 VR-GND

適応ケーブル:CK-VER3(オプション)

現行のコネクタ番号及びピンアサインは全て同じ

●マイク入力

CN No	ピン No	信号名
CN1	1	MIC-IN +
	2	MIC-IN -
CN2	φ3.5	ミニジャック

CN1 適応ケーブル:CK-LER2(オプション)

●ライン入力

CN No	ピン No	信号名
CN3	1	LINE-IN +
	2	LINE-IN -
CN4	φ3.5	ミニジャック

CN3 適応ケーブル:CK-LER2(オプション)

●ライン出力

CN No	ピン No	信号名
CN5	1	LINE-OUT +
	2	LINE-OUT -
CN6		RCA ジャック

CN5 適応ケーブル:CK-LER2(オプション)

●スピーカ出力

CN No	ピン No	信号名
CN8	1	SP-OUT +
	2	SP-OUT -

●スピーカ用外部 VR

CN No	ピン No	信号名
CN7	1	SP 用外部 VR-1
	2	SP 用外部 VR-2
	3	SP 用外部 VR-GND

適応ケーブル:CK-VER3(オプション)

●電源

CN No	ピン No	信号名
CN9	1	DC-GND
	2	DC+24V

●RS-232C

CN No	ピン No	信号名
CN16	1	TxD
	2	RxD
	3	GND

適応ケーブル:CK-W2RS(オプション)

●ライン出力用外部 VR

CN No	ピン No	信号名
CN18	1	LINE 出力用外部 VR-1
	2	LINE 出力用外部 VR-2
	3	LINE 出力用外部 VR-GND

適応ケーブル:CK-VER3(オプション)

ピンアサイン

- マイク入力
- ライン入力
- ライン出力
- SP 出力
- SP 用外部 VR
- 電源
- RS-232C

<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>再生モード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>接点制御－通常再生</td></tr> <tr><td>2</td><td>接点制御－後入力切換再生</td></tr> <tr><td>3</td><td>接点制御－優先順位再生</td></tr> <tr><td>4</td><td>接点制御－順番再生</td></tr> <tr><td>5</td><td>接点制御－順次記憶再生</td></tr> <tr><td>6</td><td>接点制御－入力中再生</td></tr> <tr><td>7</td><td>シリアル制御</td></tr> <tr><td>8</td><td>バイナリ制御</td></tr> </tbody> </table>	No	再生モード	1	接点制御－通常再生	2	接点制御－後入力切換再生	3	接点制御－優先順位再生	4	接点制御－順番再生	5	接点制御－順次記憶再生	6	接点制御－入力中再生	7	シリアル制御	8	バイナリ制御	再生モード	現行品と同じ <table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>再生モード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>接点制御－通常再生</td></tr> <tr><td>2</td><td>接点制御－後入力切換再生</td></tr> <tr><td>3</td><td>接点制御－優先順位再生</td></tr> <tr><td>4</td><td>接点制御－順番再生</td></tr> <tr><td>5</td><td>接点制御－順次記憶再生</td></tr> <tr><td>6</td><td>接点制御－入力中再生</td></tr> <tr><td>7</td><td>シリアル制御</td></tr> <tr><td>8</td><td>バイナリ制御</td></tr> </tbody> </table>	No	再生モード	1	接点制御－通常再生	2	接点制御－後入力切換再生	3	接点制御－優先順位再生	4	接点制御－順番再生	5	接点制御－順次記憶再生	6	接点制御－入力中再生	7	シリアル制御	8	バイナリ制御
No	再生モード																																					
1	接点制御－通常再生																																					
2	接点制御－後入力切換再生																																					
3	接点制御－優先順位再生																																					
4	接点制御－順番再生																																					
5	接点制御－順次記憶再生																																					
6	接点制御－入力中再生																																					
7	シリアル制御																																					
8	バイナリ制御																																					
No	再生モード																																					
1	接点制御－通常再生																																					
2	接点制御－後入力切換再生																																					
3	接点制御－優先順位再生																																					
4	接点制御－順番再生																																					
5	接点制御－順次記憶再生																																					
6	接点制御－入力中再生																																					
7	シリアル制御																																					
8	バイナリ制御																																					
<p>電源がオンの時</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>STOP+「CH」</th> <th>機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>STOP+「CH1」</td> <td>CF カード内の音声データを若い CH より順番に全て再生</td> </tr> <tr> <td>STOP+「CH2」</td> <td>録音時 (REC がオン) に録音の内容をスピーカよりモニター</td> </tr> </tbody> </table> <p>電源投入時</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>STOP+「CH」</th> <th>機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>STOP+「CH4」</td> <td>CF カード内のデータを全て削除</td> </tr> </tbody> </table> <p>※STOP と「CH4」がオンになった状態で、電源が投入されると機能が働きます。</p>	STOP+「CH」	機能	STOP+「CH1」	CF カード内の音声データを若い CH より順番に全て再生	STOP+「CH2」	録音時 (REC がオン) に録音の内容をスピーカよりモニター	STOP+「CH」	機能	STOP+「CH4」	CF カード内のデータを全て削除	STOP+CH コマンド	<p>電源がオンの時</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>STOP+「CH」</th> <th>機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>STOP+「CH2」</td> <td>録音時 (REC がオン) に録音の内容をスピーカよりモニター</td> </tr> </tbody> </table> <p>電源投入時</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>STOP+「CH」</th> <th>機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>STOP+「CH1」</td> <td>CF カード内の音声データを若い CH より順番に全て再生</td> </tr> <tr> <td>STOP+「CH4」</td> <td>CF カード内のデータを全て削除</td> </tr> </tbody> </table> <p>※STOP と「CH4」がオンになった状態で、電源が投入されると機能が働きます。</p>	STOP+「CH」	機能	STOP+「CH2」	録音時 (REC がオン) に録音の内容をスピーカよりモニター	STOP+「CH」	機能	STOP+「CH1」	CF カード内の音声データを若い CH より順番に全て再生	STOP+「CH4」	CF カード内のデータを全て削除																
STOP+「CH」	機能																																					
STOP+「CH1」	CF カード内の音声データを若い CH より順番に全て再生																																					
STOP+「CH2」	録音時 (REC がオン) に録音の内容をスピーカよりモニター																																					
STOP+「CH」	機能																																					
STOP+「CH4」	CF カード内のデータを全て削除																																					
STOP+「CH」	機能																																					
STOP+「CH2」	録音時 (REC がオン) に録音の内容をスピーカよりモニター																																					
STOP+「CH」	機能																																					
STOP+「CH1」	CF カード内の音声データを若い CH より順番に全て再生																																					
STOP+「CH4」	CF カード内のデータを全て削除																																					
<p>有 プログラムファイルがコピーされている CF カードを装着し、プログラム更新用ジャンパープラグをセットした状態で電源を投入すると、自動的にプログラムがマイコンに書き込まれます。</p>	CF カードからのソフトウェア更新	<p>有 プログラムファイルと、プログラム書き込み指示ファイルがコピーされている CF カードを装着した状態で電源を投入すると、自動的にプログラムがマイコンに書き込まれます。</p>																																				
<p>WAV 形式 サンプリング周波数 8k,16k, 22.05k,44.1kHz</p>	音源ファイル対応	<p>WAV 形式 サンプリング周波数 8k,16k, 22.05k,44.1k 48kHz MP3 形式 (再生のみ・録音将来サポート) サンプリング周波数 44.1k, 48kHz ビットレート CBR、VBR 両対応 128k ~ 256kbps</p>																																				
<p>FAT16 (FAT) に対応</p>	CF カードフォーマット	<p>FAT16 (FAT) に対応 FAT32 に対応</p>																																				
<p>ヒューズあり</p>	ヒューズ	<p>ヒューズなし 旧製品が AC100V を筐体内に引き込み、内部で AC100V から DC24V を生成していた名残りでヒューズがありましたが、AC アダプタ利用で不要のため削除しました。 ※製品切替時期にはヒューズありで出荷する場合があります。</p>																																				